

2020年度第1回経営協議会議事要旨

日 時 2020年6月5日（金） 15:30～17:20

場 所 Zoomによるオンライン会議

出席者 田中 雄二郎学長、
氏家 純一委員（学外委員）、遠藤 信博委員（学外委員）、
河村 潤子委員（学外委員）、福田 誠委員（学外委員）、
佛淵 孝夫委員（学外委員）、宮崎 隆委員（学外委員）、
山口 武兼委員（学外委員）、山口 寿一委員（学外委員）
渡邊 守委員（改革・連携担当理事）、
若林 則幸委員（教育・国際交流担当理事）、
大川 淳委員（医療・情報担当理事）、
木村 彰方委員（研究・評価担当理事）、
今村 聡子委員（事務総括・男女共同参画担当副学長、事務局長）

陪席者 瀬下 明学長特別顧問
高田 正雄理事（グローバル化担当）、
鐘江 康一郎理事（IT化・業務改善担当）、
春日野 珠恵監事、
米澤 聡司財務部長、永田 勝病院統括部長、
横山 直樹統合教育機構事務部長、白谷 正洋戦略企画課長、
本田 康平人事企画課長、池田 裕一病院企画課長、
土屋 誠学務企画課長、荒川 徹統合研究機構事務長

○ 議事に先立ち、経営協議会委員及び陪席者から、自己紹介等があった。

○ 確認事項

1 2019年度第5回経営協議会議事要旨（案）について

田中学長から、2019年度第5回経営協議会議事要旨（案）について、資料1-1に基づき確認を行い、原案どおり承認された。

2 2020年度第1回経営協議会懇談会議事要旨（案）について

田中学長から、2019年度第5回経営協議会議事要旨（案）について、資料1-2に基づき確認を行い、原案どおり承認された。

○ 審議事項

1 新型コロナウイルスへの対応について

大川理事、今村局長及び米澤部長から、新型コロナウイルスへの対応について、資料2-1から資料2-4及び参考資料に基づき説明があり、審議の結果、原案の方針のとおり進めることが承認された。

また、佛淵委員から、資金繰りに関して、参考資料2にある対象資金の中には用途が定められているものが含まれており、直接的に赤字を補填できるものではないことについてどのように考えているのかとの質問があった。この質問を受けて、米澤財務部長から、用途が定められている資金は約50億円であり、監査法人や監督官庁にはその点も含めて報告している旨の回答があった。

山口武兼委員から、他の病院や診療所に対して、診療を再開した旨の広報は行っているかとの質問があった。この質問を受けて、大川理事から、歯学部附属病院に関しては既に行っている旨、医学部附属病院に関しては救命救急センターの準備が整った段階でHP等により行う旨の回答があった。

福田委員から、国の予算で積み立てられている予備費による支援について、文部科学省等に積極的に働きかけていただきたい旨の発言があった。

氏家委員から、新型コロナウイルス感染症対策基金について、もっと大きく取り上げて広く周知してはどうかとの発言があった。

河村委員から、学生への教育支援について質問があった。この質問を受けて、若林理事から、文部科学省緊急対策パッケージについて、資料2-4に基づき説明があった。

宮崎委員から、看護師へのヘルスケアサポートについて質問があった。

この質問を受けて、大川理事から、全員が1回はサポートを受ける形をとっている旨の回答があった。

瀬下学長特別顧問から、コロナ重篤者を中心とした治療法の解明を先駆けて行っていただきたい旨、第2波についても考慮し、ゆとりをもった今後の計画を策定すべきである旨の発言があった。この発言を受けて、木村理事から、コロナ関係の研究は基礎・臨床合わせて、現時点で44件進んでいる旨の回答があった。

2 役員賞与の成績率の決定（案）について

田中学長から、役員賞与の成績率の決定（案）について審議願いたい旨の提案があり、支給対象の理事及び陪席者が退室した後、資料3-1に基づき、田中学長から説明があり、審議の結果、理事及び監事の賞与の成績率について原案どおり決定した。

その後、退室していた理事が入室した。続いて、田中学長から、学長の賞与の成績率について審議願いたい旨の提案があり、議事進行を山口寿一委員へ依頼した後、田中学長が退室し、資料3-2を参考にした審議の結果、学長の賞与の成績率について決定した。

（以上）